

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

## ⑪ 公開実用新案公報 (U) 平3-28325

⑫ Int.Cl.<sup>5</sup>F 16 D 3/22  
F 16 F 15/12

識別記号

府内整理番号

⑬ 公開 平成3年(1991)3月20日

A

9030-31  
8012-31

F 16 D 3/21

L

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全1頁)

⑭ 考案の名称 等速ジョイント

⑮ 実 規 平1-89414

⑯ 出 願 平1(1989)7月28日

⑰ 考案者 守屋 正興 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地 豊田工機株式会社内

⑱ 出願人 豊田工機株式会社 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地

## ⑲ 実用新案登録請求の範囲

相交わる2軸の一方に内方締手部材を設け、他方に外方締手部材を設け、これら内外両締手部材の外内周面各々に形成されたポール溝と、これらポール溝間に配された複数個のトルク伝達ボールと、前記内外両締手部材間に嵌合されたケージと、このケージと前記トルク伝達ボールの間でトルク伝達ボールを保持するためのポール保持窓とを備えた等速ジョイントにおいて、前記内外方締手部材の少なくとも一方に前記ポール窓に対応し

て振動吸収材を備えたことを特徴とする等速ジョイント。

## 図面の簡単な説明

図面は本考案の実施例を示すもので、第1図は等速ジョイントの断面図、第2図は第1図のII-II断面図である。

11…内方締手部材、13…内ポール溝、15…外方締手部材、17…外ポール溝、18…ケージ、21…ポール保持窓、22…ボール、30…内振動吸収材、31…外振動吸収材。

第1図

第2図

